

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 市政情報公開コーナーの充実を (15分)</p> <p>平成11年(1999年)「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」(情報公開法)が制定されました。地方自治体は、条例により、作成される行政文書(現用・非現用)と印刷刊行物について、市民に公開及び自由なアクセスを保障しています。</p> <p>鶴ヶ島市においては、情報公開条例を平成9年に制定(平成14年全部改正)し、第24条(情報公開の総合的な推進に関する市の責務)で、「実施機関は、行政文書の開示のほか、情報の公表及び提供に関する施策の拡充を図り、市民が市政に関する正確で分かりやすい情報を迅速かつ容易に得られるよう、情報公開の総合的な推進に努めるものとする。」と、定めております。</p> <p>その為の情報公開コーナーですが、告示文書などの写しや市の審議会などの会議録があるものの、計画類など全てが網羅されておらず、常駐する職員もいないので、第24条の趣旨に十分に適っているものになっておりません。</p> <p>また、中央図書館には、官報をはじめ、様々な行政文書が備えられていても、情報公開コーナーとの連携が図られておらず、議会図書室についても同様な状況です。</p> <p>(1)情報公開コーナーの設置の背景について (2)情報公開コーナーの行政文書等の現状とその設置のルールについて (3)教育委員会として教育振興計画、教育委員会重点施策、教育要覧、各学校の年次計画など行政文書の公開の状況について (4)それぞれの担当課での行政文書の管理、公開の状況と、それらの総合的な管理について (5)情報公開制度の申請窓口は、情報公開コーナーですが、常に職員がいない中、機能していますか。 (6)市政情報を網羅する市政資料室の必要性と中央図書館、議会図書室との連携について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>2 大型家電量販店オープンに対して (15分)</p> <p>関越自動車道鶴ヶ島インターチェンジの鶴ヶ島側の降り口近くに大型家電量販店と同系列のスーパーマーケットが明年1月17日にオープンする予定です。</p> <p>6月27日の地元説明会に出席をし、説明を聞きました。</p> <p>現在でも休日に渋滞が発生している状況の中、説明会では、脚折町四丁目(信号)交差点、(仮称)脚折5丁目交差点、(仮称)ニッサン東交差点、(仮称)ニトリ東交差点など通常の営業状態では周辺交通への影響は軽微、オープン時でも脚折町四丁目(信号)交差点での交差点需用率の許容値0.9を大幅に下回っていることから交通をさばくのは、十分可能とのことでした。</p> <p>ただし、交差点需用率で交通状況を想定できるのは信号がある交差点のみということで、特に(仮称)脚折5丁目交差点の対応に懸念が残りました。</p> <p>(1) 大型家電量販店設置の経緯と周辺対策の状況について (2) 市との周辺道路の安全対策の協議について (3) 住民、周辺自治会、業者などとの協議について (4) 特に、オープン時の渋滞対策、安全対策について</p>	<p>市長</p>
<p>3 若い世代の乳がんのエコー検診について (15分)</p> <p>若年層の乳房は高齢の女性と比べて乳腺濃度が高く、マンモグラフィーでは画像全体が白くなり、特に妊娠期や授乳期のがんの発見が困難とされています。</p> <p>超音波によるエコー検診は、検出がしやすく、被爆の危険もありません。検査自体は、女性技師が担当するような配慮が必要ですが、県内でも「ヤング乳がん検診」として、ときがわ町が集団検診のみで自己負担額900円、そして行田市が同様に集団検診のみで自己負担額1,000円で今年度導入しています。</p> <p>鶴ヶ島市では、無料診断を除くと乳がん検診は40歳以上から行われ、自己負担額は集団検診1,400円、個別検診1,700円となっております。</p> <p>(1) 乳がん検診の受診率の現状と受診勧奨について (2) 乳がんのエコー検診について (3) 高濃度乳房についての本人通知について (4) ヤング乳がんエコー検診の導入について</p>	<p>市長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>4 肝炎ウイルス検診と受診勧奨について</p> <p>ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。この病気になると、徐々に肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんに至ることもあります。B型及びC型肝炎ウイルスの患者・感染者は、自覚症状がほとんどなく、本人が気づかない形で、合わせて300万人(県内19万人)を超していると推定され、国内最大級の感染症とも言われています。</p> <p>鶴ヶ島市においても40歳以上の方の指定医療機関での肝炎ウイルス検診を個人負担700円で実施しております。</p> <p>平成28年に国による、平成29年に埼玉県において肝炎対策の推進に関する基本的な指針が新たにされています。</p> <p>本年、検査を受けて、陽性であった場合、その後の精密検査や治療に関して県の助成によるフォローアップ事業がスタートしています。</p> <p>特にC型肝炎については、非インターフェロン経口薬が開発され、大幅に治癒率が向上、今や治せる病気となったと言われております。</p> <p>(1) 肝炎ウイルス検診の状況について (2) 検診の勧奨について (3) 検診の無料化について (4) ウイルス陽性者への対応とフォローアップ事業について (5) フォローアップ事業が始まった平成27年度以前の陽性者の状況と精密検査の勧奨などの対応について</p>	<p>市長</p>